

第六軌道

軌道中心間隔は線路の項に記載したる如く所により異なるれ共軌條は百封度長拾

橋梁	徑間	型式	基礎	統	摘要
外濠橋	一二五〇	「メラン式」 混凝土鐵拱筋	無		表面花崗石張裝飾を施す
白旗橋	五一二二	「ス」 單線版桁型	無		上り、下り、各線重量 二噸〇二
神田川橋	一〇八〇	トランスフォーム カタナリ鐵筋混凝土拱	有		表面巖石塗裝飾を施す

橋梁	徑間	型式	基礎	統	摘要
摩利志天橋	六三〇	同	同	同上	同上
忍川橋	六三〇	同	同	同上	同上
五條橋	六三〇	同	同	同上	同上
上野大通橋	一五三六	「ハイフル」 單線版桁型	無	同上	同上
計				一、六五〇	

橋梁	徑間	型式	基礎	統	摘要
上白壁橋	四一五〇	「デ」 線ッ版キ桁型	無	同上	同上
大通橋	一四八〇	同	有	同上	同上
鍋橋	七五八九	同	同	同上	同上
東松下橋	七一九六	「ハイフル」 複線版桁型	無	同上	同上
平永橋	四七一二	「デ」 單線版桁型	同	同上	同上
柳橋	三三八三	同	同	同上	同上
柳原通橋	六二二七	「ハイフル」 單線版桁型	同	同上	同上
佐久間橋	六三〇	「デ」 單線版桁型	同	同上	同上
明神坂橋	六三〇	同	同	同上	同上
煉塀橋	九四七五	「デ」 複線版桁型	有	同上	同上
長者橋	六三〇	「デ」 單線版桁型	無	同上	同上
同朋橋	六三〇	同	同	同上	同上
切通橋	六三〇	同	同	同上	同上
計				一、六五〇	

壹碼のものを使用し最小半径拾五鎖に布設し道床は秋葉原驛及御徒町驛共中心より前後七鎖半宛匍進防止の目的を以て碎石を使用し他は多摩川産精選砂利を使用せり

### 第七 停車場

停車場は途中神田(既設)秋葉原、御徒町の三ヶ所にして東京、神田、上野驛共連絡設備に大改築を加へ秋葉原驛は本屋を平地に御徒町驛は本屋を橋梁下に設け旅客は何れも階段により乗降場に達す、又秋葉原驛には他日小手荷物増加の場合を考慮し乗降場床には昇降機設置用の孔を設けたり今停車場設備を數字を以て示せば左の如し

#### 秋葉原驛

橋下設備

驛長事務室

小手荷物扱所

六・〇<sup>坪</sup>  
六・〇

同 保管所

出札室

旅客溜り場

驛員詰所

驛物置

湯呑所

便所

乗降場設備

乗降場  
長 幅 高

三〇・〇<sup>呎</sup>  
六〇〇〇

驛長事務室

乗客待合室

四・五<sup>坪</sup>  
九・〇

水呑所

二ヶ所